

横浜開港祭
ブースを取材！

ありますが、メッセージは何百通も届き、そのすべてに目を通していそうです。リスナーからのリクエストはできるだけ流すそうなので、みなさんも聞きたい曲があるときはFMヨコハマにリクエストをしてみてはどうですか。(2022.7.22)

村田製作所
生活に欠かせない部品

横浜開港祭には様々な出店ブースがあり、ドローン体験やいろいろな企業の取り組みを取りました。

開港祭のメインであるランタンポートも取材しました。映画「ラプンツエル」のワンシーンを再現したいと考えたそうです。ランタン一つひとつには、子どもから大人までが書いた絵や文字がありました。ランタンは高校生のボランティアも協力し、東洋マリンサービス（東洋船舶工業株式会社）がクレーンを使ってつり下げるそうです。前回は失敗でしたが今回は反省を活かし、たくさんの人々の協力のもとに成功したと聞いて感動しました。その日の夜は、横浜の各区で花火があがり、私は自宅から4ヶ所の花火を見ることができました。開港祭で楽しい1日をすごすことができました。(2022.6.02)

FM ヨコハマ
生放送のうらがわ

月曜から木曜の朝9時から12時に放送している番組『Lovely Day』のDJの近藤さやかさんとリポーターの藤田優一さんにインタビューしました。

キャスターに欠かせない三種の神器は「アクセント辞典」「赤ペン」「トップウォッチ」です、と教えてくれました。また、せきが出そうなときは「カフ」という機械をどうして、音がきこえないようにしているそうです。放送で読み上げるリスナーからのメッセージは20通ほど

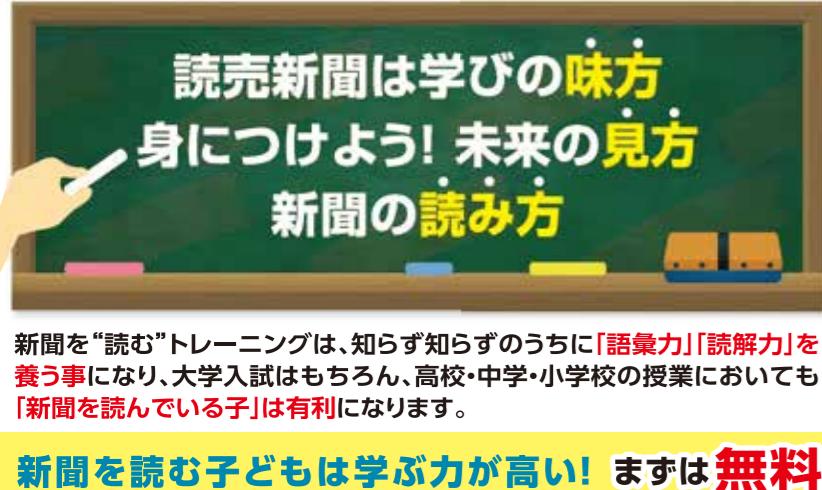
鉄道 150 周年
歴博の展示を取材！

横浜市歴史博物館の「みんなでつなげる鉄道150年—鉄道発祥の地よこはまと沿線の移り変わりー」を学芸員さんに案内してもらいました。2022

読売新聞は学びの味方
身につけよう！未来の見方
新聞の読み方

新聞を“読む”トレーニングは、知らず知らずのうちに「語彙力」「読解力」を養う事になり、大学入試はもちろん、高校・中学・小学校の授業においても「新聞を読んでいる子」は有利になります。

新聞を読む子どもは学ぶ力が高い！まずは無料お試し読みを！ TEL.0466(50)5088



←すべての記事は
こちらから

年は日本で初めて新橋と横浜間を結ぶ鉄道が開業して150周年という節目の年です。明治時代、日本は列車やレールを作ることができなかつたためイギリスから輸入したそうです。初代の横浜駅は、今の桜木町駅の場所にあり、東海道線を通すために二代目の横浜駅が造られましたが、関東大震災で被災しました。三代目につくられた横浜駅が、今の横浜駅です。別会場にはべたぞうでんしゃ王国さんが横浜市の鉄道の路線図を再現したプラレール展示がありました。(2022.8.03)

KILTA
みんなでのづくり

村田製作所は、主にセラミックコンデンサを、年間約一兆個販売しています。シャープペンシルのしんよりも小さく、虫めがねがないと見えない世界最小のサイズです。コンデンサは電気を蓄えたり電気の流れを整えたりする働きをし、スマートフォンに約1000個、テレビには約500個、PCには約600個、自動車には約5000～8000個が入っています。私たちの生活に欠かせない部品です。村田製作所は、環境問題の解決、安全な交通社会や健康で豊かな社会づくりに取り組んでいくそうです。電子部品によって生活を支え、これからの未来についても考えている会社だと思いました。(2022.7.28)

同設立者の齋藤さんは「将来職人がふえてほしい」と話していました。これからの日本は作りたいものを自分で作れる人がたくさんいる世の中になってほしいです。(2022.8.17)

アニヴェルセル
想いをこめた仕事

アニヴェルセルみなとみらい横浜は、10周年をむかえる結婚式場です。海をイメージした「オーシャンヴィラ」と森をイメージした「フォレストメゾン」の2つの建物で構成されています。チャペルが2つと披露宴場が7つあり、新郎新婦のイメージに合わせて選んでもらうそうです。式本番は主に休日に行われ、多いときは1日に12組、年間1000組ほどの式が行われます。案内してくれた尾崎さんは「結婚式はお客様にとって大切な1日になるので、まちがいのないように一組一組、お一人お一人ていねいに対応することが最も大変」と言っていました。アニヴェルセルは、さまざまなお客様に寄りそい、お客様を想う結婚式場でした。(2022.8.18)

豊田直之さん
写真家 × 環境活動家

ものづくりができるシェア工房、KILTAを取材しました。「KILTA」はフィンランド語で「つくる人のつながり」という意味があります。KILTAには、小学生からお年寄りまで、さまざまな年齢の人がDIY-Do it Yourselfをしに来ます。木を切る機械、溶接する機械に、ハンマーや大きなドリル、鉄を曲げる機械などいろいろな機械がありました。買うよりも安く自分用の使い勝手のよい物をつくることができます。チームでつくることを意味する、DIT-Do it togetherも広めたいと考えています。

東日本大震災のとき、設立者の一人である原源さんが、現地で復興したあと、昔からの趣味である釣りを仕事にしたいという思いから、退職して島でくらしはじめました。

SUPという乗り物を知っていますか？

海、川、山、空などを撮影し、水と共に旅を続けるぼうけん写真家の豊田直之さんにお話を伺いました。元々はカメラマンではなく、企業で4年働いたあと、昔からの趣味である釣りを仕事にしたいという思いから、退職して島でくらしはじめました。

カメラマンとして名が売れたきっかけは、それまでとりためた海中の写真が東京のギャラリーに飾られ、ある有名なカメラメーカーの部長の目にとまったことです。海にもぐって写真をとっているとプラスチックごみが多く見かけたことから、「NPO法人海の森・山の森事務局」を立ち上げました。プラスチックごみを拾う活動や、小学校で環境についての授業を行なうなどの環境活動を行なっています。写真家の仕事は楽しそうだけど大変な仕事です。さらに、NPOの環境活動も行っている豊田さんはすごいと思いました。(2022.10.18)



横浜市役所の北仲フェスでやっていたmegaSUPの取材に行ってきました。SUPは「Stand Up Paddleboard（スタンドアップパドルボード）」の略です。ボードの上に立ち、パドルをこいで水面を進むアクティビティです。通常は1人乗りですが、megaSUPなら最大6人まで乗ることができます。横浜市役所の隣に大岡川までおりられる空間があり、その場所で年に何回か実施しています。私は「落ちないかな」と恐る恐る乗ったのですが、こぎ方を教えてもらうと、一緒に乗った4人全員がすぐに立ってこぐことができたので、とても楽しかったです。

インストラクターの齋藤さんは「水の楽しさと怖さを伝えたい」と話してくれました。スクールなどで安全対策もしっかり学んで、ぜひみなさんも体験してください！(2022.10.15)

都筑区に大量の遺跡？
市の職員さんに聞いてみた

横浜市役所に行き、都筑区の遺跡について横浜市教育委員会事務局生涯学習文化財課の内海さんからお話を聞かせてもらいました。都筑区には429ヶ所も遺跡があることがわかり、とてもおどろきました。多くの遺跡が見つかった理由は、港北ニュータウン開発事業のとき大きな発掘調査が行われたからです。遺跡はすべて人の手によってていねいに発掘され、縄文時代から南北朝時代など、はば広い時代の遺跡が発見されました。遺跡を全て残すことはできませんでしたが「大塚歳勝手遺跡」は一部保存されて公園となっています。仲町台にあつた「上の山遺跡」は古墳時代のもので、直径10メートルの大きな古墳です。床には石や貝がしきつめられ、その上に人が埋葬され、土器や鉄剣が備えられていました。本物の土器は、持つてみるとかたくて重かったです。

横浜音祭りは、2013年より3年に1度の頻度で開催されています。今回取材した「もっと知りたい和楽器のこと」と和太鼓との笛で遊ぼう！では、子どもたちや保護者が、プロのミュージシャンから和楽器の歴史や、音の出し方、奏法などを教えてもらいます。

最後には、参加者で都筑の街に伝承されてきたわらべ歌、「たにしここと」と太鼓と篠笛で合奏しました。

太鼓奏者の田中まさよしさんとお話ししました。この道に進んだきっかけは、子どもの頃住んでいた秋田県の郷土芸能で使われていた太鼓に興味を持ったからでした。今まで一番

横浜音祭り
和楽器にちょうど！

横浜音祭りは、2013年より3年に1度の頻度で開催されています。今回取材した「もっと知りたい和楽器のこと」と和太鼓との笛で遊ぼう！では、子どもたちや保護者が、プロのミュージシャンから和楽器の歴史や、音の出し方、奏法などを教えてもらいます。

最後には、参加者で都筑の街に伝承されてきたわらべ歌、「たにしここと」と太鼓と篠笛で合奏しました。

SUP
楽しい水上アクティビティ

★「共済年鑑2022年版」より。
★各共済によって、子ども向け保障商品の加入年齢・満期年齢・保障内容等は異なります。《たすけあい》ジュニアコースは、加入年齢0歳～満19歳・満30歳満期の商品です。他の共済ではジュニアコースよりも加入年齢・満期年齢が低い商品があります。

おかけさまで
子ども向け 共済契約数
No.1
CO-OP共済
276万人が加入する子どもの保障

やりがいを感じたことは、イタリアで開催された世界規模の映画祭での演奏でした。演技後に「しーん」とした雰囲気になり、ダメかなと思ったところで拍手喝采が起き、喜びとやりがいを感じたそうです。田中さんの演奏は迫力があり、優しい音が出たりと、太鼓からさまざまな音が出来るところにとても驚きました。

また、先生をてくれた「都筑篠笛の会」を代表して岡西良橋さんからもお話を聞きました。「都筑篠笛の会」は24年前、都筑民家園の誕生を記念してうまれました。大切にしていることはきれいなハーモニーです。演奏は、引き込まれるようなとてもきれいな音でした。今回の体験で、洋風の楽器は一定の音が多いけれど、和楽器は自由度が高いので、自分の演奏も他の人の演奏を聞いて面白いことを知りました。和楽器に初めてふれ、とても興味を持つことができました。(2022.10.22)

神奈川大学みなとみらい祭
ラジオに出演！

神奈川大学のみなとみらい祭を取材しました。みなとみらいキャンパスの校舎はなんと地上100メートル、21階まであり、8階まで見学しました。工作コーナー、VR体験、食べ物のお店などさまざまなお出物がありました。大学ならではの、100円朝食のある食堂も見学できて楽しかったです。

私たちづきジュニア記者は、『神大ラジオ みなとみらい祭2022』の「集まれ！はまっこ小学生！」という、神大ラジオのYouTubeに招待されて出演しました。大学生に好きな横浜のスポットを質問されたり、一緒になぞなぞもしました。初めてラジオに参加し、すらすらと話さないといけないのでできんちゅうしましたが、とても楽しかったです。

この作品には、戦争の無益さや紛争に従ってしまう人々、そしてたくさんの犠牲が生まれるという、様々な平和を願うメッセージが込められています。私にとって、ウクライナで戦争が起きているなかでの公演は重いものでした。戦争は絶対に起きてはならないことです。たくさんの人にこのメッセージが伝わることを願っています。(2022.11.15)

世界中の人が知っている交響楽団とともに音楽をつくという特別な体験でした。また言語の壁はあつく、指導がわからないことや、輪に入れないこともありました。それでも理解するためには工夫しました。

この作品には、戦争の無益さや紛争に従ってしまう人々、そしてたくさんの犠牲が生まれるという、様々な平和を願うメッセージが込められています。私にとって、ウクライナで戦争が起きているなかでの公演は重いものでした。戦争は絶対に起きてはならないことです。たくさんの人にこのメッセージが伝わることを願っています。(2022.11.15)

あなたにまっすぐ。
おうちCO-OP
CO-OP共済センター 資料請求窓口
0120-497-775
月曜日～金曜日：9:00～17:00／土曜日：9:00～16:00 K-81863-2212
*祝日・年末年始はお休みさせていただきます。
《たすけあい》ジュニアコースは、満30歳まで保障が続くます！ 0歳～満19歳
※詳しい保障内容は、商品パンフレットをご覧ください。

BSOとの共演体験
～平和への祈りをこめて～
アメリカ・ボストンへ
引っ越しした記者
草郷さんのレポートです

私は、ボストンシンフォニーオーケストラ(BSO)の「戦争レクイエム」の公演で共演する機会を得ました。オーディションがあり、私はハッピー・バースデーソングの歌の動画で合格することができました。本番約一ヶ月前から練習が始まり、イギリスの指揮者であり作曲家であるジェームス・ポートンさんが、ていねいに細かな部分まで教えてくれました。ポートンさんは、歌うときに必要な意識として「50/50」と教えていました。50%は歌うこと、もう50%は聞くこと。大きな声で歌うことも大事ですが、聞くことで周りにいる上手な歌手から学ぶことが出来ます。一方で作品として音楽を作るには、大きな声で歌うことはとても重要です。声が小さな合唱者は、作品の全体の中で消えてしまいます。だから歌うときは、グループで信頼関係をつくりながら、音を聞くことを意識していました。



世界中の人が知っている交響楽団とともに音楽をつくという特別な体験でした。また言語の壁はあつく、指導がわからないことや、輪に入れないこともありました。それでも理解するためには工夫しました。

この作品には、戦争の無益さや紛争に従ってしまう人々、そしてたくさんの犠牲が生まれるという、様々な平和を願うメッセージが込められています。私にとって、ウクライナで戦争が起きているなかでの公演は重いものでした。戦争は絶対に起きてはならないことです。たくさんの人にこのメッセージが伝わることを願っています。(2022.11.15)

あなたにまっすぐ。
おうちCO-OP
CO-OP共済センター 資料請求窓口
0120-497-775
月曜日～金曜日：9:00～17:00／土曜日：9:00～16:00 K-81863-2212
*祝日・年末年始はお休みさせていただきます。
《たすけあい》ジュニアコースは、満30歳まで保障が続くます！ 0歳～満19歳
※詳しい保障内容は、商品パンフレットをご覧ください。

(たすけあい)は加入の生協によっては、その生協の加盟する連合会との共同引受けになります。(CO-OP共済に加入するには)出資金をお支払いいただき、お近くの生協の組合員になることが必要です。生活協同組合(生協)は、お店や宅配などくらしに貢献しています。